

CNSニューズレター

～千葉の地から、千葉のちから～

2013 秋
vol.1



築 180 年になる古民家ろくすけでの子どもキャンプ。ゆったりとした里山時間の中でノビノビと活動しています。

も く じ

□一灯照隅	…2	□CNS ネットワークイベント情報	…8
□指定管理の現場からシリーズ	…3	11～1月のイベント情報	
施設の「おもてなし」		□ろくすけ日和	…10
□7・8・9月の現場レポート	…4	へぐりんまっち	
主催事業		□シニア自然大学	…10
ネットワーク・受託事業		□みんなの大きな食卓	…11
指定管理の主催事業		野菜ずし	
□こんなことにチャレンジしています！	…7	□スタッフのつぶやき	…12
南房総ロングトレイル			

一灯照隅

理事長 飯田 洋

この度は、千葉自然学校の活動状況をリアルにお伝えすると同時に、皆様に読んで楽しい情報誌とするために、これまでのニューズレターを一新してお届けすることとしました。

平成25年度も前半の六ヶ月が過ぎました。

特に今年は、猛暑、ゲリラ豪雨そして竜巻など自然の猛威が各地に大きな被害をもたらしました。このような厳しい自然環境の中での活動でしたが、お蔭様で本校では施設利用者やキャンプ参加者はもとより、スタッフにも大きな事故もなく一番多忙なシーズンを乗り切ることができ、胸を撫で下ろしています。

自然体験には、怪我や事故など危険に日々直面しています。そのため、携わるスタッフは、プロとして安全、安心な活動を提供するために日々研鑽を積み、その責任を果たすために努力をしています。

とかく慣れは、「気の緩み」を生み、事故に繋がる危険が潜んでいます。日常の反復訓練による能力アップが大切と考えています。

本校は今年、設立十周年の節目の年を迎えました。四月には、南房総市大房岬少年自然の家と千葉県立大房岬自然公園を利用し、これまでご支援、ご協力をいただいた方々にご出席頂き、ささやかな記念の集いを開催しました。当日は、地元の皆様はじめ九州など遠方からも多くの方々に駆けつけていただき、青空の下で本校の食堂と会員校の「くすの木」の協力を頂き、房総に伝わる郷土料理などを囲んでの和やかな集まりができました。

この節目に当たり、私たちは次の十年に向かっての道標とするため「千葉自然学校新十年構想」を公表しました。今年度は、構想実現のためにその一步を踏み出し、具体的な作業に入っております。この作業を進めるに当たっては、千葉自然学校が掲げる『体験活動を通じて

1. だれもが人生を豊かに生き、支え合う力を育む
1. 地域の資源を保全・活用し、次代に引き継ぐ

1. ネットワークを充実し、地域の活性化をめざす』の三本の柱をしっかりと中心に据えた具体策づくりを目指します。今後、本誌を通じてその進捗状況をお伝えしたいと考えています。



このコラムの題を「一灯照隅」としましたが、その心は、千葉自然学校の活動に携わる一人ひとりが、それぞれの能力を遺憾なく発揮して「自分のいる場所を明るく照らす人になる」という自己実現と、その人たちの集団である千葉自然学校が「キラリと輝く自然学校」となることを願ってのことです。

新たなステージに向かって歩みだした本校に対しまして、皆様方のご理解とご協力をお願いします。



「一灯照隅」この後に「万灯照国」と続きます。これは、1つの灯りは隅しか照らせませんが、万の灯りは国全体を照らすことができる。転じて、一人一人が自分の役割を懸命に果たすことが、組織全体にとって最も貴重であるという意味の最澄の言葉です。

▽指定管理の現場からシリーズ①

「施設のおもてなし」

千葉自然学校は、現在県内にある3ヶ所の施設を指定管理者として千葉県、南房総市からそれぞれ委託を受け、管理・運営を行っています。このコーナーでは、毎回キーワードを設け、それぞれの施設での取り組みや想いを皆様にお届けしていきます。

千葉県立君津亀山少年自然の家 所長 平野祐仁

人柄がよい、愛想がよい、お互いに顔の見える、声の聞こえる所でのコミュニケーションを大切にすることは重要です。

しかし、「おもてなし」というのは、それだけでなく何気ないところでどれだけの心遣いが出ているかということではないでしょうか。例えば、施設は道路から尾根を越えた反対側にあります。入り口から300m程森の中を登ります。道の両側が整備されていたら、訪れる人の気持ちは和むことでしょう。しかしながら、実際は、イノシシ、シカなどにより荒らされています。

玄関は施設の顔と考えています。玄関の扉を開けた時、施設に対する第一印象が決定されてしまうのではないのでしょうか。スタッフの出迎え、ゴミや埃のないロビー、来所者を出迎えてくれる掲示物など、日々の維持管理は欠かせません。

そして、これらは誰かが指示して行うものではなく、スタッフが率先して出来るようになるべきと考えます。

まだまだ理想には遠いかな・・・。



南房総市大房岬少年自然の家 所長 神保清司

「たいぶさ合宿」「農山村留学」これらは、大房岬を訪れる学校行事のタイトルです。家でも学校でもない場所と生活時間のなかで、級友と衣食住を共にします。そんな子どもたちを迎え入れる私たちが大切にしているおもてなしの心を形にしたものが、「体験」「食事」「対話」です。



「体験」 野外炊事などでは、刃物も火も使います。もちろんある程度の危険と隣り合わせです。しかしそこに優れたスタッフが寄り添いアドバイスすることで、達成感を味わい、日常では遠ざけられた火と刃物のありがたみを知ることが出来ます。

「食事」 彩りを大切にします。緑、赤、黄色など栄養バランスをとり、綺麗で美味しそうに見えるように盛り方にも気遣います。そして、アレルギーを持っている子どもでも皆と共に食べられるようにきめ細かい配慮をしています。

「対話」 とにかく子どもたちと仲良くなります。

これらを経て帰ってゆく子どもたちと笑顔で別れ、見送ることがわたしたちの喜びです。

大房岬自然公園 公園長 畑野佳昭

千葉県立大房岬自然公園の指定管理者となって3期目、8年が過ぎました。自然公園には年間10万人を超える来場者が訪れます。多くの人に楽しんでいただくためには日々の細やかな巡回が欠かせません。頭上の折れた枝を落とす、ハチやチャドクガ等有毒生物への対応、滑りやすい階段の落ち葉掃きなどをはじめ、移り変わる四季に応じて公園の管理を進めています。

一方で、管理の仕方によって大きく生態系に影響が出ます。例えば枯れ木を切り倒すことで地表の植生が活性化します。草刈りの頻度を変えると草の丈が変わり、草の高さに応じて住処とする昆虫も多様になってきます。公園の生態系が、管理の仕方ひとつで様子を変えています。森や磯場、広場やキャンプ場だけではなく、植物や昆虫、野鳥や小動物の息遣いを感じられる公園の生態系づくりそのものが私たちにとっての「おもてなし」になると感じています。

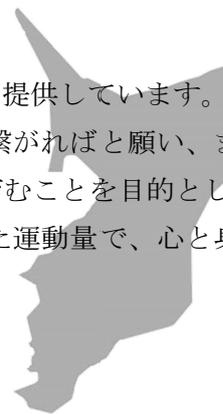
ぜひ日々表情を変える自然公園にお越しください。



⑦⑧⑨月の現場レポート

千葉自然学校は、子ども（幼児）～大人を対象に自然体験プログラムを提供しています。子どもには、自然の中で思いっきり遊ぶことで、少しでも自然に対する興味・関心に繋がればと願い、また新しいことにも積極的にチャレンジし、不便な中でも自分で考え、工夫する力を育むことを目的としています。

大人には、体験プログラムを通して自然との触れ合いやご自身にあった運動量で、心と身体の健康づくり、そして地域・文化との触れ合いを大切に企画しています。



夏休み・子ども

海チル川チルアドベンチャーキャンプ ～千葉の海と川と森でたっぷり遊んだ4日間～

7/22（月）～25（木）
3泊4日 施設泊 小1～6年生
南房総市 大房岬少年自然の家
富津市立 旧環南小学校
千葉県立 君津亀山少年自然の家

岬の森探検／磯の秘境探検／海の生き物スライドショー／ウミホタルの観察／川の生き物探し／滝つぼダイブ／モリモリハイキング&森のクラフト



夏休みに入っすぐのキャンプ。キャンプ好き、冒険好きの子どもたちは、自然豊かなフィールドでのびのびと遊ぶことができました。中でも、川での「滝つぼダイブ」が大人気でした。野外ならではのほどよい緊張感&チャレンジしたことが、満足感につながったようです。



夏休み・子ども

ざぶざぶ川あそびキャンプ ～子どもは遊び名人！川では様々な遊びが展開されました！～

①8/1（木）～2（金）
②8/8（木）～9（金）
1泊2日 施設泊
幼児・小1～6年生
千葉県立 君津亀山少年自然の家

川遊び／水辺の生き物観察／
キャンプファイヤー
思い出クラフト（勾玉作り）

君亀からバス移動で10分ほどのフィールド。絶え間なく変化する川の流れとともに子どもたちの遊びも次から次へと変化。川に住んでいる虫や魚を捕まえたり、水をかけあったり夢中になって遊んでいました。2日間で遊び足りない様子でした。



週末・子ども

イカダマスター

7/6(土)～7(日) 1泊2日
テント泊 小1～6年生
富浦町 多田良北浜海岸キャンプ場

～みんなで作ったイカダ。ドキドキとワクワクの2日間～

ロープワーク/イカダ設計図づくり
イカダづくり/焚き火タイム
テント泊/イカダ遊び

イカダはどうやって作るの？作ったイカダに乗ることができるの？疑問だらけでスタートしたイカダマスター。

ロープワークを学んで、いざ実践。イカダの形はグループでアイデアを出し合い、作業も協力して見事完成させることができました。作った苦勞がふっとぶほどの達成感！そして、イカダに乗れた瞬間は大歓声がありました。



週末・子ども

カヌートリップ

9/14(土)～15(日)
2泊3日 テント泊
小3～6年生・中学生
千葉県立 君津亀山少年自然の家

～自分たちの力で漕ぎだせ！水面近くの景色は別世界！～

パドルの練習/カヌー体験
道具も餌も現地調達釣りの体験
グループワーク課題解決ゲーム

台風の影響で2泊から1泊2日に変更し、天気が良いうちに亀山湖で、カヌー体験。

なれないパドルさばきも、体験するうちに習得。自分の力で漕ぎ出す爽快感、水面近くの景色に大満足。

釣りは、竿と餌探しから始まり、そこがとても楽しかったようです。



大人
(シニア)

富士山五合目の大沢崩れ ～ゆっくりのんびり 富士山の神秘にふれた山歩き～

7/22(月) 日帰り

年間を通じて、房総の知られざる自然の魅力に迫る「房総歩こう」シリーズの番外編が新企画としてスタート。

房総の旅から一歩飛び出して、魅力的な自然を「ゆっくり、のんびり」楽しめます。

今回は、世界文化遺産にも選ばれたばかりの富士山。五合目の「お中道」を歩き、富士山中腹にある森林の素晴らしさに心も身体もリフレッシュ。

約4時間の行程でしたが、みなさんゆっくりのんびり歩くことができました。



《ネットワーク・受託事業》



ネットワークの取り組み 〈上総エリア事業部〉 一番星ヴィレッジ共同出店

千葉自然学校の会員校「千葉・草原のこころファーム」のフィールド「市原こころファーム」は、東京ドーム 13 個分に広がる牧草畑です。このフィールドが、今年の 7 月 14 日(日)～8 月 18 日(日)の期間限定キャンプ場となりました。その名も『一番星ヴィレッジ』です。

期間中は、キャンプ場の宿泊だけではなく、大人も子ども楽しめるイベントやブースが多数ありました。千葉自然学校も、ネットワークの上総エリア事業部会で共に活動している上総自然学校、Live Stock と共同で「千葉自然学校 あそび部」として出店し、アイスクリーム作り、竹のクラフト体験、チーズケーキ作り、ヒツジとのふれあい牧場を実施しました。

すべての日程には出店できませんでしたが、上総エリア事業部で初の共同出店により、千葉自然学校だけではできない体験を提供することができました。これからも、ネットワークの力を生かし、多様な体験、千葉ならではの体験を提供できるような連携をしていきたいです。
(文:白井健/ねぎ)



受託事業の取り組み 東金市 安曇野&南房総わくわく探検隊

東金市生涯学習課の事業で、2つの子どもキャンプを実施しました。

ひとつめは、8月25日～27日の2泊3日で長野県安曇野市に行った「あずみの探検隊」です。東金の子どもたち約30名と一緒に、3000m級の山々から流れてくる冷たい清流で生き物を観察したり、国立あずみの公園で班ごとにおもいっきり遊んだり、また地元の方々に教わってじゃがいもの収穫体験やそば打ち体験もできました。

ふたつめは、9月14日～15日の1泊2日で、南房総市の大房岬で開催した「南房総わくわく探検隊」です。安曇野に行った子と新しく参加した子も一緒になって、森あり海あり遺跡ありのワンダーランド、大房岬を探検しました。みんなで力をあわせて作ったピザも大成功。

安曇野、そして大房岬の豊かな自然の中で、仲間と共に協力して過ごした子どもたちの表情は、ひとまわり逞しく成長したように見えました。

(文:上地智子/かみい)



体験コーディネートの取り組み 淑徳大学コミュニティ政策学部

淑徳大学コミュニティ政策学部1年生の必修授業の体験コーディネートを承り、本年度で4回目を迎えました。今年度は9月3日、農業や漁業をテーマに110名の大学生が8か所に分かれて1日体験を行いました。

この授業は「直接体験し、他者とのネットワーク作りや地域との関わりを学ぶ」を目的とし、①体験すること(作る、食べる、観るなど)、②体験先の方にお話を伺うこと、③体験の裏に隠された作業を体験すること、の3本柱で1日の活動を組み立てています。

現地で話を聞き、体を動かし汗をかくことで、仕事に対する喜びや大変さを少しですが体感することができます。自分と社会とどのように繋がっているか、地域の課題やそのために何ができるのかは、それぞれの地域で活動されている体験事業者のみなさまだからこそお話しただける貴重なものです。この体験により、学生のみなさんが「自分は地域のために何ができるか」を考えるきっかけになると。
(文:齋藤みゆき/みら)



《指定管理施設の主催事業》

千葉県立君津亀山少年自然の家

きみかめ山のフェスティバル(10/6)

今年のテーマは「アート&手づくり」。苔玉づくり、屋久杉の箸づくり、はんこアート、ひょうたん楽器づくりやドラムワークショップ、天然酵母のパンや地元の伝統食(太巻き寿司)の提供、地元有志による和太鼓の演奏など、魅力的な出店者の方に盛り上げていただきました。

文科省の事業「体験の風を起こそう」運動として、無料の遊びコーナーを展開しました。初めての試みである「キラキラ☆カカロコンサート」は、プラネタリウムで星空を眺めながらの自然楽器(デジュリドゥ&カリンバ)の演奏会となり、新しい風を吹き込んでくれました。

今回のフェスティバルに限らず、君亀のプログラムは『親子で・手軽に』楽しんでもらえる活動となることを目指しています。子どもの育ちの環境を決めるのは親です。子どもの自然体験の不足が嘆かれている昨今、このような親子で出かける“きっかけ”をより多くの人に提供していきたいと考えています。

(文:堀井美季子/ふっきー)



大房岬自然公園

岬のナイトツアー

大房岬自然公園では、自然体験やキャンプ体験など、1年を通して、様々なイベントを実施しています。今回はその中から、「岬のナイトツアー」をご紹介します。

今年で4年目になるこのイベントは、大房岬の夜の自然を楽しむというイベントで、今年度は3つのテーマで実施しました。1つ目は、「岬の主アカテガニ編」です。陸の穴に棲んでいるこのカニは、1年の中でこの時期だけ、海へ向かいます。アカテガニの生態から、森と海が隣接する大房岬の自然についてお伝えします。2つ目は、「闇夜のコウモリを追って編」です。コウモリの観察を通して、生き物の生きる戦略や人間と自然の関係などをお伝えします。そして、今年の新企画が「岬の夕暮れ妖怪伝説ツアー」です。大房岬に残る数多くの伝説や昔話、自然の中に潜む妖怪を探しながら、自然の大切さや地域の文化などを感じ取ります。

今年度は、182名の方にご参加いただきました。夜の自然に入り込むことで、生き物の不思議さ、また、鋭くなる自分の感覚に気づいてくれたのではないのでしょうか。(文:千葉雄祐/ギャッツ)

南房総市大房岬少年自然の家

ソト友を作ろう!(9/7~8)

大人の大人による大人のための自然体験活動、題して「ソト友を作ろう!」を実施しています。その時期にしか味わえない活動を取り上げ大房岬少年自然の家スタッフが展開。9月7日~8日には、「シャワーウォーキング&無人島磯探検」と称して実施しました。

生き物や自然に触れながら、一枚岩で非常に平らな川床の川を遡行するシャワーウォーキング、サンゴも生育する無人島での磯遊びなど、南房総の水辺の自然を存分に味わいました。

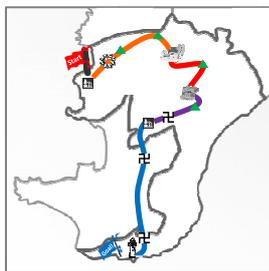
また、歴史ある茅葺古民家で過ごし、里山の暮らしも体験。参加者の方々には楽しんで頂けた様子で、「また参加したい」という声も頂いています。共通体験をし、感動や楽しさを分かち合うことで、コミュニケーションも円滑に進みます。大人も心のリフレッシュは必要です。そんな場として活用して頂けたのではないのでしょうか。

南房総にはたくさんの魅力あるフィールドがあります。今後も地域のポテンシャルを活かし、「ソト友」の輪が広がっていければと願っています。

(文:香山正幸/かやまん)



こんなことにチャレンジしています!



『南房総ロングトレイル』

ロングトレイルとは、自然や文化を楽しみながら、山や街道を長距離歩く旅のことです。欧米などでは非常に盛んで、アパラチアントレイルなど数千キロにわたるルートもあり、子どもから高齢者まで多くの方が、歩きながら地域の自然や文化を学び、楽しんでいます。山頂を目指すことが目的でない登山とも言われています。ここ日本でも地域観光の活性化や生涯スポーツの観点から、全国にロングトレイルの整備や計画が進んでいます。

南房総市大房岬少年自然の家も、南房総に新たな観光資源を作り、地域を活性化させるべく「南房総ロングトレイル」という事業に力を入れています。南房総ロングトレイルは、日本でも珍しい海辺のコースが含まれたロングトレイルです。また、南房総は冬でも温暖な気候に恵まれ、比較的標高の高い山が少ない分積雪もほとんどなく、一年を通してどなたでもお楽しみいただける親しみやすいコースになっています。コースを開拓するにあたっては、南房総を拠点にガイド活動をされている山の名人をはじめ、地域の方の知恵や力をお借りしながらいっしょに作り上げていきます。地域の想いをのせてこのロングトレイルが全国に発信され、少しでも南房総に足を運んでくださる方が増えればうれしいです。

今年度は全長65kmの距離を全4回に分けて踏破するツアーを実施します。もちろん途中からの参加もOKです。

ぜひ皆さんも新しくできたこのロングトレイルを歩いてみませんか?

(文:大日方冬樹/オビワン)

【日程】①11月30日(土)、②1月25日(土)、③2月1日(土)、④3月21日(金・祝)~22日(土)

【時間】日帰り①②③→9:30~16:00/1泊2日④→9:30集合、14:30解散

【参加費】日帰り①②③→1名4,500円/1泊2日④→1名12,800円

【対象/定員】高校生以上 / 先着30名



南房総市大房岬少年自然の家

TEL:0470-33-4561

11月のイベント

9 (土) 10 (日)	ソト友キャンプ 主催：大房岬少年自然の家 秋と言えば食欲の秋！お腹も心もほっこりする秋のキャンプをしませんか？【食材調達のフィッシング&クッキング、焚き火で団樂♪テントもあるけど、星空を眺めながら寝袋だけで寝るのもOK！】 開催日：11月9日(土)～10日(日) 1泊2日 対象：20～40代の男女/定員：限定15名 料金：9,800円/会場：大房岬自然公園キャンプ場(南房総市) ◆問合せ・申込み：0470-33-4561
9 (土) 10 (日)	農ガキ シリーズ 主催：千葉自然学校 旬の野菜「ほうれん草」を収穫してピザ作り！ フォレストイン岩名にあるピザ窯でアツアツに焼き上げよう。 開催日：11月9日(土)～10日(日) 1泊2日 対象：年中～年長、小学生/定員：40名 料金：12,800円、ヤックス自然学校会員9,800円 会場：フォレストイン岩名(佐倉市) ◆問合せ・申込み：043-202-7173
9 (土) 10 (日)	秋の釣り合宿 主催：ELFIN 体験共育くらぶ 子どものための釣り体験です。1泊2日たっぷり釣りを楽しめます。 堤防や小磯で季節の魚を釣り、釣った魚は自分で下ごしらえをしておかずの一品にします。夕暮れから夜にかけての半夜釣り体験も。 10日は「房総海釣り体験」と合同プログラムです。 開催日：11月9日(土)～10日(日) 1泊2日 対象：小学3年生～中学生/定員：8名(最小4名) 料金：会員18,000円/会場：鉾南町周辺 ◆問合せ・申込み：0470-55-8322
10 (日)	房総海釣り体験 主催：ELFIN 体験共育くらぶ 秋の里海で海釣り体験。その時期の釣況や天候に合わせ、小磯や堤防でノベ竿ウキ釣り、扱いやすい短いリール竿を使ったちょい投げ釣りなど、初めて釣りをする人でも楽しめる海釣り体験です。午前中に釣った魚はお昼の一品に。手ぶらでご参加いただけます。 開催日：11月10日(日)日帰り/定員：10名(最小4名) 対象：どなたでも *小学生1～3年生は保護者の方とご参加ください。 料金：ビジター6,300円、会員5,500円/会場：鉾南町周辺 ◆問合せ・申込み：0470-55-8322
16 (土)	キャンプ料理教室② 主催：大房岬ビジターセンター 「パン作りから始める！特性塩釜鶏のスマールドッグ」 ワンランク上のキャンプを楽しみたいあなた！美味しいキャンプ料理を作ってみませんか？ 開催日：11月16日(土) 10:00～13:00 対象：どなたでも *小学生以下は保護者の方とご参加ください。 料金：大人1,500円、小学生以下1,000円 会場：大房岬自然公園(南房総市) ◆問合せ・申込み：0470-33-4551
16 (土)	房総を歩こう～番外編～ 主催：千葉自然学校 奥多摩・大羽山と数馬温泉 (のんびりコース/標高差300m以内、歩行約3～4時間) 年間を通じて楽しい山旅を提案します。房総の旅方一步飛び出して、魅力的な自然をのんびり楽しみましょう！ 開催日：11月16日(土) 日帰り ※悪天候→翌日に延期 料金：6,800円/集合解散：JR武蔵五日市駅 会場：奥多摩・大羽山、数馬温泉(東京都武蔵五日市) ◆問合せ・申込み：043-202-7173
16 (土)	高尾山ハイキングとムササビウォッチング 主催：ELFIN 体験共育くらぶ 週末の午後から歩き始めるハイキングプログラムです。前半はハイキングの定番高尾山を登ります。山頂では夕焼け、富士、そしてティータイム。後半は薬王院から1号路を下りながら高尾山に棲むムササビをナイトウォッチング。夜の森のショートハイクも実施予定。 開催日：11月16日(土) 12:30～20:00 対象：20代～40代/定員：10名(最小5名) 料金：ビジター5,800円、会員5,000円 会場：高尾山(東京都)/集合解散：京王線 高尾山駅 ◆問合せ・申込み：0470-55-8322
16 (土)	干し柿づくり 主催：上総自然学校 渋柿を収穫して、干し柿を作ります。 開催日：11月16日(土) 13:00～16:00 対象：どなたでも(乳幼児・小学生は親同伴必須)/定員：20名 料金：800円 *乳幼児無料/会場：上総自然学校(袖ヶ浦市) 申込日：11月11日(月) ◆問合せ・申込み：0438-75-7414
17 (日)	紫米稲刈りとヨガ 主催：上総自然学校 古代米の稲刈りをしてからのんびりヨガをします。 開催日：11月17日(日) 13:00～17:00 *雨天中止 対象：小学生以上(小学生は親同伴必須)/定員：20名 料金：大人3,500円、小学生2,000円 会場：上総自然学校(袖ヶ浦市)/申込日：11月11日(月) ◆問合せ・申込み：0438-75-7414

17 (日)	ソトごはんクラブ 主催：大房岬少年自然の家 第4回目は、タッチオープン料理①ピザ&チキンのコーラ煮を作ります。(全5回、1回だけの参加もOKです) 開催日：11月17日(日) 10:00～13:30/定員：50名 対象：どなたでも *小学生以下は保護者の方とご参加ください。 料金：中学生以上1,500円、小学生以下1,000円 *3歳未満無料 会場：大房岬少年自然の家(南房総市) ◆問合せ・申込み：0470-33-4561 ★同日午後にはプラネタリアムの投影(1人200円…ソトごはん参加者は半額!)もあります。申し込みは不要。先着200名
23 (土)	秋の収穫祭 主催：いきいき体験共和国 開催日：11月23日(土) 10:00～15:00 ※雨天→翌日に延期 会場：みねおかいいきき館(南房総市) ◆問合せ：0470-46-8611
23 (土)	キャンプ料理教室③ 主催：大房岬ビジターセンター 「パン作りから始める！パリッと豚バラのスマールドッグ」 ワンランク上のキャンプを楽しみたいあなた！美味しいキャンプ料理を作ってみませんか？ 開催日：11月23日(土) 10:00～13:00 対象：どなたでも *小学生以下は保護者の方とご参加ください。 料金：大人1,500円、小学生以下1,000円 会場：大房岬自然公園(南房総市) ◆問合せ・申込み：0470-33-4551
23 (土) 1 24 (日)	山賊体験 主催：大山千枚田保存会 森にはたくさん生物がいたり、遊びの材料がたくさん眠っています。荒れた森の手入れをしながら、自分たちで森の遊び場を作ります。 [木登り、ターザンごっこ、田んぼで虫とり、夜の森etc] 開催日：11月23日(土)～24日(日) 1泊2日 定員：30名/集合解散：棚田倶楽部(鴨川市) 料金：大人8,000円、小学生5,000円、小学生未満3,400円 ◆問合せ・申込み：04-7099-9050
29 30 1	棚田の夜祭り 主催：棚田の夜祭り実行委員会 開催日：11月29日(金)・30日(土)・12月1日(日) 16:30～20:00 ※雨天→翌日に延期 会場：大山千枚田(鴨川市) ◆問合せ：04-7093-2461
30 (土)	もみじの里で婚活! 主催：環南みんなの楽校 「もみじロードハイキングとそば打ち体験」 開催日：11月30日(土) 10:30～15:00 対象：独身女性20名程、富津市峰上地区在住の独身男性20名程 料金：女性1,000円、男性2,000円 会場：旧環南小学校(富津市)/申込日：11月15日(金) ◆問合せ・申込み：0439-80-1282(富津市農林水産課)
30 (土) 1 1 (日)	大人のゆるゆるキャンプ 主催：ELFIN 体験共育くらぶ ～クリスマスクラフト&タッチオープンでお菓子作り～ ゆつらした時間を楽しむ大人のキャンプです。 宿泊は昔作りの民家。1日目は自然素材を集めてクリスマスクラフト、夜はだき火を囲んでのんびり、2日目はタッチオープンを使い、「シュトーレン」を焼きます。日帰り参加もできます。 開催日：11月30日(土)～12月1日(日) 1泊2日 対象：20代～40代/定員：10名(最小3名) 料金：ビジター15,000円、会員13,500円/会場：鉾南町周辺 ◆問合せ・申込み：0470-55-8322

12月のイベント

5 (木)	禅寺のゴマ豆腐作り 主催：上総自然学校 永平寺で修行してきたお坊さんにゴマ豆腐作りを教えてください。 開催日：12月5日(木) 13:00～16:00 対象：小学生以上(小学生は親同伴必須)/定員：15名 料金：1,200円/会場：上総自然学校(袖ヶ浦市) 申込日：11月30日(土) ◆問合せ・申込み：0438-75-7414
7 (土)	岬レンジャー! 主催：大房岬ビジターセンター 大房岬の中には、様々な生き物が住んでいます。今回後半の2回は穴を掘る生き物「モグラ/アナグマ」を調べます。彼らが残した痕跡(ごんせき)を元に、生態を探っていきます。 開催日：12月7日(土) 10:00～15:00 対象：小学3年生～6年生/料金：1,000円 会場：大房岬自然公園(南房総市) ◆問合せ・申込み：0470-33-4551
7 (土)	房総を歩こう 主催：千葉自然学校 石尊山～麻綿原ハイキング (登山コース/標高差300m以上、歩行4時間～) 房総には、人と自然が共生し、豊かな暮らしを紡いできた里があります。里山・里海の豊かな自然や、自然に寄り添う人の暮らしに触れる旅をしてみませんか？ 日本山岳会千葉支部副支部長の三木雄三氏が企画&同行します。 開催日：12月7日(土) 日帰り ※悪天候→翌日に延期 料金：6,800円/集合解散：JR君津駅 ◆問合せ・申込み：043-202-7173

7 (土) 8 (日)	夜の鴨川シーワールド 主催：千葉自然学校 水族館にお泊り。めったにできないふれあい&よくばり体験。 (1/25~26でも同キャンプを開催します) 開催日：12月7日(土)~8日(日) 1泊2日 対象：小学生、中学生/定員：40名 料金：21,800円、ヤックス自然学校会員 18,800円 会場：鴨川シーワールド(鴨川市) ◆問合せ・申込み：043-202-7173
14 (土)	しめ縄でお飾り作り 主催：上総自然学校 わらを燃って(よって)お正月のお飾りを作ります。 開催日：12月14日(土) 13:00~15:00 対象：小学生以上(小学生は親同伴必須)/定員：20名 料金：500円/会場：上総自然学校(袖ヶ浦市) 申込み切：12月9日(月) ◆問合せ・申込み：0438-75-7414
14 (土)	キャンプ料理教室④ 主催：大房岬ビジターセンター 「ダッチオープンでクリスマスのパーティーメニュー」 ワンランク上のキャンプを楽しみたいあなた!美味しいキャンプ料理を作ってみませんか? 開催日：12月14日(土) 10:00~13:00 対象：どなたでも *小学生以下は保護者の方とご参加ください。 料金：大人2,000円、小学生以下1,500円 会場：大房岬少年自然の家(南房総市) ◆問合せ・申込み：0470-33-4551
15 (日)	ソトごはんクラブ 主催：大房岬少年自然の家 第4回目は、ダッチオープン料理②マカロニグラタン&ポトフを作ります。(全5回、1回だけ不参加もOKです) 開催日：12月15日(日)10:00~13:30/定員：50名 対象：どなたでも *小学生以下は保護者の方とご参加ください。 料金：中学生以上1,500円、小学生以下1,000円 *3歳未満無料 会場：大房岬少年自然の家(南房総市) ◆問合せ・申込み：0470-33-4561 ★同日午後にはプラネタリウムの投影(1人200円...ソトごはん参加者は半額!)もあります。申し込みは不要。先着200名
15 (日)	わら細工づくり 主催：君津亀山少年自然の家 開催日：12月15日(日)13:30~15:30/定員：30名 対象：どなたでも *小学生以下は保護者の方とご参加ください。 料金：300円/会場：君津亀山少年自然の家(君津市) ◆問合せ：0439-39-2628 ★同日午前中にプラネタリウムの投影(無料)もあります。申し込みは不要。先着150名
19 (木)	房総の彫工波の伊八、後藤義光の作品と食を楽しむ 主催：南房総体験活動ネットワーク協議会 ①揚げ重パーティー(11:30~12:30/料金：1,300円) 農漁村の女性による「ふるさと料理」の昼食パーティーです。 ※参加ご希望の方は、事前にお申し込みが必要となります。 ②シンポジウム(13:00~15:30/料金：無料) 第1部 房総のふるさと料理 [千葉県伝統郷土料理研究会主宰 龍崎英子氏] 第2部 南房総における波の伊八と後藤義光、武田石翁 [鴨川市教育委員会生涯学習課文化振興室 石川丈夫氏] 会場：鴨川市総合交流ターミナル みんなの里(鴨川市) ◆問合せ・申込み：043-227-7103(千葉自然学校)
21 (土)	ムササビに会いに行こう! 主催：ELFIN体験共育くらぶ 身近な森に棲む野生動物ムササビ観察会です。ムササビ観察を通して夜の森や自然を感じます。小学生、中学生は保護者の方とご参加ください。幼児の参加はご相談ください。 開催日：12月21日(土) 14:30~20:00 対象：どなたでも/定員：15名(最小5名) 料金：ビジター4,800円、会員4,000円 ◆問合せ・申込み：0470-55-8322
21 (土) 22 (日)	クリスマスキャンプ 主催：千葉自然学校 鶏の丸焼きで、ワイルドなクリスマスを! (12/22~23でも同キャンプを開催します) 開催日：①12月21日(土)~22日(日) 1泊2日 ②12月22日(日)~23日(月) 1泊2日 対象：幼児、小学生/定員：40名 料金：12,800円、CNSクラブ会員9,800円 会場：君津亀山少年自然の家(君津市) ◆問合せ・申込み：043-202-7173
22 (日) 23 (月)	キャンドル作り&プラネタリウム 主催：大房岬少年自然の家 色とりどりのキャンドルは、楽しく作って素敵なお土産に。プラネタリウムでクリスマス当日の星空を眺めよう! 開催日：①12月22日(日) ②12月23日(月) 10:00~12:00キャンドル作り/13:00~14:00プラネタリウム 定員：キャンドル50名(要申込)、プラネタリウム先着200名 対象：どなたでも *小学生以下は保護者の方とご参加ください。 料金：キャンドル500円、プラネタリウム200円 ★両方参加で100円引きです♪昼食はご持参ください。 会場：大房岬少年自然の家(南房総市) ◆問合せ・申込み：0470-33-4561

22 (日) 23 (月)	里山でクックラ! I 主催：ELFIN体験共育くらぶ もうすぐクリスマス! Iのテーマはクリスマス。1日目はリースやキャンドルなどのクリスマスクラフト、2日目は竹を使ってバウムクーヘンを焼きます。宿泊は昔作りの古民家です。 開催日：12月22日(日)~23日(月) 1泊2日 対象：小学生/定員：8名(最小4名)/料金：会員20,000円 会場：鉾南町周辺/集合解散：東京、千葉、横浜各駅を予定 ◆問合せ・申込み：0470-55-8322
27 (金) 28 (土)	里山でクックラ! II 主催：ELFIN体験共育くらぶ IIのテーマはお正月。1日目は連凧を作り、海岸で凧上げをします。2日目は竹を切り出してミニ門松作りや台所道具を使ったフチ餅づくりに挑戦します。宿泊は昔作りの古民家です。 開催日：12月27日(金)~28日(土) 1泊2日 対象：小学生/定員：8名(最小4名)/料金：会員20,000円 会場：鉾南町周辺/集合解散：東京、千葉、横浜各駅を予定 ◆問合せ・申込み：0470-55-8322
冬休みは、スキー&雪遊び! 千葉自然学校・ヤックス自然学校では、冬休みを中心に、スキーキャンプ・雪遊びキャンプを開催しています。 幼児~高校生までご参加いただけるキャンプをご用意していますので、ぜひ、千葉自然学校のホームページで詳細をご覧ください♪ HP http://www.chiba-ns.net お問い合わせ：043-202-7173	

1月のイベント

2 (木)	招福祈願祭 主催：南房総市観光協会岩井案内所 拾う角に福来たる?おひねり、みかん、お菓子、お餅などを下記会場にて振る舞います。お誘い合せて多数の参加をお待ちしています。 開催日：1月2日(木)9:00~(会場毎に時間が異なります) 料金：無料 会場：岩井海岸(第一監視所・中央ステージ・高崎漁港・高崎監視所) ◆問合せ：0470-57-2088
11 (土)	房総を歩こう 主催：千葉自然学校 新春南房総富士 水仙ロード (のんびりコース/標高差300m以内、歩行3~4時間) 開催日：1月11日(土) 日帰り ※悪天候→翌日に延期 料金：6,800円/集合解散：JR君津駅 ◆問合せ・申込み：043-202-7173

通年・冬季体験プログラム

鴨川陶芸館 鴨川市の郊外、自然豊かな里山の工房で陶芸体験。 近くには日本の棚田百選「大山千枚田」、波の伊八の大山寺、1日ゆっくり過ごすことができます。詳細は「鴨川陶芸館」ホームページからご覧ください。 ○陶芸体験(絵付け、手びねり、電動ロクロ) 対象：幼児~一般/料金：1,800円~*団体割引有り 会場：鴨川陶芸館(鴨川市) ◆問合せ・申込み：04-7098-0012
いきいき体験共和国 酪農体験や田植え、稲刈りなどの農業体験・アイスクリーム作り、そば打ち体験等の食品加工体験・草木染めや水鉄砲作り・里山散策など、様々な体験プログラムを用意しています。それぞれ10名以上でお申し込みとなります。詳細は「みなおかいいきき館」ホームページからご覧ください。 ○酪農体験(酪農体験、哺乳) ○食品加工体験(牛乳寒天、アイスクリーム、バター、豆腐、そば打ち、いもまんじゅう、きな粉飴、もちつき、あじの開き、太巻き寿司、イカメシ) ○創作体験(草木染め、竹の水鉄砲作り、わら細工) ○自然体験(里山散策 旧家を訪ねて、風はたの学校)*20名以上 料金：1人400円~1,500円 会場：みなおかいいきき館周辺(プログラムによって異なります) 営業時間：9:00~17:00/月曜定休日 ◆問合せ・申込み：0470-46-8611
ELFIN体験共育くらぶ 仲間と、家族と、個人でもOK!「遊・感・楽・学」あなたの体験をプロデュースします。メニューを参考に、ご希望・要望をお聞かせください。時期によってメニューが変わります。詳しくはホームページをご覧ください。 ○手ぶらで釣体験 ○海岸の宝探し ピーチコーミング ○アウトドアクッキング ○里歩きガイド ○山歩きガイド ○スノーシューハイク 会場：千葉県内、首都圏周辺(プログラムによって異なります) ◆問合せ・申込み：0470-55-8322

ボランティアイベント開催します!

大房岬自然公園で、ボランティアの募集とボランティアさんのための講習会を開催します。12月から順次開催予定。
興味のある方は、大房岬のホームページをご覧ください!

●ろくすけ日和『へぐりんまち』

千葉自然学校では、築180年の古民家を管理しています。南房総市平群という地域にあり、周りは里山。まるで昔話のような場所です。この家には屋号という昔からの愛称があり、皆から親しみを込めて「ろくすけ」と呼ばれています。シニア自然大学の皆さんやヤックス自然学校の学生リーダーの力を借りて少しずつ整備を進めながら、子ども・大人のキャンプで活躍中です。時々テレビにも出ています！

南房総市平久里（へぐり）地区に、築180年の古民家「ろくすけ」があります。一番の特徴は大きなかやぶき屋根です。このコーナーでは、そんな「かやぶき屋根のろくすけ」と周辺の里山についてご紹介していきます。

10月は、一年の中で一番、平久里がにぎわう季節です。平久里のお祭り「へぐりんまち」があるためです。地区ごとの山車が練り歩き、平久里天神社のお神輿が地区内を回ります。平久里のお祭りはとても歴史深いもので、お神輿を担ぐ人は烏帽子をかぶり、白装束という衣装です。全国のお祭りの中で、烏帽子をかぶりお神輿をかつぐというのは、ほとんどなく、とても珍しいようです。

お祭りの3週間ほど前から、青年会が中心となり、太鼓の練習が始まります。3、4歳の小さい子から高校生まで、お祭りに向けて練習を行います。幼い時から、平久里囃子の音が体に染み渡っていき、伝統が受け継がれていきます。

ろくすけでは、お祭りの日に合わせて、イベントも実施しています。小学生の子どもたち、大学生、シニアの皆さんが集います。平久里の方々が、誇りに思っているお祭りをより多くの方に知ってもらいたいと思います。お祭りまで、もう少し。地域では、山車の組み立てや太鼓の締め直しなど、着々と準備が進んでいます。

私も「平久里下」地区の半纏を着て、お祭りに参加します。

(文:かやぶき屋根のろくすけ住人 千葉雄祐/ギャッツ)



大きなかやぶき屋根。



祭りの1シーン。洗礼された雰囲気。



ホームステイでろくすけに来た子どもと半纏を着たギャッツ。



囲炉裏を囲んで大人の時間。

今年のお祭りは、10月の第3週に無事終了しました。興味のある方はぜひ来年のへぐりんまちへ！

●千葉シニア自然大学

千葉シニア自然大学は、創設2年目も早や上半期を終え、受講生42名の本科・29名の専攻科とも各講座は順調に進み、今や佳境を迎えようとしています。

受講生の皆さんはとにかくお元気です。毎回の講座への出席はもとより、様々な活躍をされておられます。

里山整備に関わる方、谷津田の再生に取り組む方、各種ボランティアに参画される方等々、実に精力的で熱心なのは事務局スタッフも驚かされております。

もともと、この自然大学は、自然に関する幅広い分野の知識を実践的・体系的に学んでいただき、それらを社会や地域で生かすとともに、より健康で充実したシニアライフを過ごして欲しいというのが創設の趣旨ですから、既にこのようにそれぞれの分野で活躍されておられるのを見ると、誠に心強い限りです。

71名の受講生の中から、さらに卒業後、社会で羽ばたく方々が出てくることを期待したいと思います。

一方、来年度(26年度)の受講生募集も間もなく始まるようとしています。本科も専攻科も内容の一層充実を考えておりますし、なお続けて学びたいのご希望も多数あるため、3年目の方のために研究科を設けることも検討しております。

また、一期生の同期会が先頃発足し、第1回目の会が開催されましたが、今後はこれをさらに発展させ、同窓会組織とすることも決定いたしました。この中では年々の卒業生が互いに交流を図るとともにサークル活動も活発に推進したいとの考えも出ております。

全国に目を転じますと、開設20年の大阪のシニア自然大学校をはじめ、愛知、神奈川、東京、埼玉、千葉で開設されたシニア大学をお互いに連携して進もうとしているところでもあります。

千葉シニア自然大学は、これらの動きに応えるべく、スタッフを拡充し、いっそう木目細かい運営体制を整えてまいります。これからのシニア自然大学に大いに期待ください。



(文:小谷賢彦/ダニー)

平成26年度受講生の募集は、11月中旬から開始します。

お問い合わせは、**千葉自然学校:043-227-7103** までお気軽にどうぞ。

みんなのおおきな食卓

～遠藤事務局長と松田料理長の郷土料理のお話～

食べることは[生きること]、食べることで命をつなぎ、人をつなぎ、地域を存続させます。千葉自然学校は、食を大切に、人も地域も元気に暮らしてゆくことを目指しています。このコーナーは「みんなのおおきな食卓」。食にまつわる話を交わしながらみんなの和を広げて行きましょう。

10月19日は、平群の天神社のお祭りでした。いつもキャンプでお世話になっている地域のお祭りに参加しようと、地元外から小学生も交えた30数名が集まりました。

お昼は、お祭り料理を作って食べました。メニューは巻きずし、野菜ずし、煮ものに、てんぷら、唐揚げ、サラダにお汁、混ぜご飯までありました。食卓は祭り料理でいっぱいになり、みんなの笑顔が広がりました。



この中で珍しいのは、野菜ずしです。俵型に握ったすし飯の上に甘辛く煮た椎茸が丸ごとのり、人参ずしは遠目にはマグロの握りのようです。茄子のおすしもありました。春先にはたけのこずしや菜花ずし……と作り手の遊び心がはじけたおすしが並びます。今のように流通手段がなかった昭和30年代以前、海から少し離れた山村の知恵を彷彿させるふるさと料理です。味は作り手それぞれの味が楽しめます。

野菜ずしのレシピ

椎茸ずし

- ・干し椎茸
- ・出汁(椎茸の戻し汁・鰹出汁)
- ・砂糖
- ・濃口醤油
- ・味醂

【ワンポイント】

椎茸は、もどして甘辛く煮詰める

人参ずし

- ・人参
- ・鰹出汁
- ・砂糖
- ・濃口醤油
- ・味醂

【ワンポイント】

人参は、4～5センチの長さに薄切りし、甘めに煮る

茄子ずし

- ・茄子の浅漬け

【ワンポイント】

茄子の浅漬けの汁気を絞り、たてにうす切りしてのせる

白菜巻き

- ・白菜浅漬け
- ・ネギトロ

【ワンポイント】

水気を絞った白菜漬けをひろげ、寿司飯をのせ、ネギトロを心にして巻く



アボカドの軍艦巻き

- ・アボカド
- ・マヨネーズ
- ・板海苔

【ワンポイント】

アボカドを細かくたたき、マヨネーズを混ぜ、にぎった寿司飯にのせて軍艦巻にする

寿司飯

- ・米(固めに炊く)
- ・酢
- ・砂糖
- ・塩
- ・昆布

【ワンポイント】

炊きあがった飯に合わせ酢をし、握り寿司用に小さくにぎる

会員校紹介 平成 25 年 10 月末現在

●団体会員（43 団体）

NPO 法人大山千枚田保存会、岩井民宿組合、ヤックス自然学校、鴨川陶芸館（株）ちば南房総、千倉オレンジセンター、NPO 法人たてやま・海辺の鑑定団「わたしの田舎」谷当工房、NPO 法人佐倉みどりネット、森林塾かずさの森（有）みねおかいきいき館、（一財）千葉県観光公社、上総自然学校
NPO 法人安房文化遺産フォーラム、シークロップダイビングスクール
夢の花かん、NPO 法人鴨川自然学校、（株）かずさアカデミアパーク
食と農の体験工房「よもぎ館」、千倉民宿組合、千葉県酪農のさと、ぬく森くらぶ
自然の宿「くすの木」、リゾートイン白浜、Live Stock（ライブストック）、
グランビュー岩井、さんむアクションミュージアム、市津・ちはら台自然楽校
NPO 法人里山会（勝浦エンゼルアドベンチャーランド）、Sunset Breeze Hota
千葉伝統郷土料理研究会、ひらつか地域活性化協議会、ピーちゃんクラブ
NPO 法人ちば里山センター、たのくろ里の村、森の時計・自然工夫塾
さんむ里の子自然塾（あいよ農場）、ELFIN 体験共有くらぶ、
千葉・草原のころころファーム、森のようちえんはっぴー、環南みんなの楽校、
（一財）千葉県環境財団、（一社）運動の和

●賛助会員（5 団体）

館山日東バス株式会社、（財）ちば国際コンベンションビューロー
（株）富楽里 とみやま、株式会社 HMC 東京 旅行事業部
（社）アーバンネイチャーマネジメントサービス（谷津干潟自然観察センター）

指定管理施設

現在、県内にある3ヶ所の施設を指定管理者として管理・運営しています。

- 南房総市大房岬少年自然の家
（県立施設として平成 17 年 9 月～平成 20 年 3 月）
（南房総市の施設として平成 20 年 4 月～）
- 大房岬自然公園（平成 18 年 4 月～）
- 千葉県立君津亀山少年自然の家（平成 20 年 4 月～）



大房岬自然公園



大房岬少年自然の家

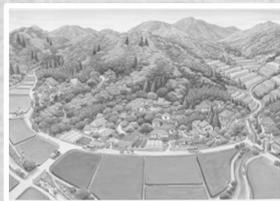


君津亀山少年自然の家

千葉自然学校のミッション

体験活動を通じ

- ・だれもが人生を豊かに生き、支え合う力を育む
- ・地域の資源を保全・活用し、次代に引き継ぐ
- ・ネットワークを充実し、地域の活性化をめざす



千葉県内における自然体験活動団体をつなぐネットワーク型の自然学校として、平成 15 年より活動を行っています。自然体験を通して、千葉県の里山・里海の保全と地域の活性化を目指しています。また、ネットワーク会員との連携を強化し、県内全域で幅広い世代を対象とした自然体験活動を実施しています。

千葉事務所のスタッフが
毎回一言つぶやきます。
お見逃しなく！

■全宇宙で起こる森羅万象の出来事に関係なく、時は確実に刻まれて行く、この当たり前のことに不思議さを感じる自分がいました。

オーシャン

■8年ぶりに郷土料理の持ち寄りパーティーを「みんなみの里」で開きます。12月19日南房総の各市町からどんな料理が集まるか楽しみです。

サニー

■秋風が吹くとスキーが恋しくなる。雪が解けると海が恋しくなる。一年中、季節に恋している。

ボクサー

■冬休みの準備期間に入りました。パソコン作業で肩こりがつら～い！

たこはち

■家族との小川山キャンプ。気温 0 度。焚き火と満天の星空。全てが満点。

アリ

■さわやかな秋晴れの日が続くと思いきや、台風が…。気をつけましょう。

ラウス

■秋になり、たき火の温かさにありがたさを感じる。自然の中でのなおさらだ。

のりべん

■ヤッター！東京オリンピック開催決定したね。7年後…？？？頑張る！

バグママ

■千葉自然学校も10周年を迎え、ポスト10年に向けてスタート！小生もご縁を戴いてから5年を迎え、ポスト5年(?)のスタート。健康管理に気をつけて…東京オリンピックは7年後？見られるかなあ？秋は物思う頃なり。

モリリン

■今年の夏は暑かった。畑仕事が今年ほどきつと感じたことはない。これは異常気象のせいか、古希を迎えた年齢のせいか。ダニー

■9月に双子姉妹が産まれました。本能のままに生きる彼女たちに翻弄され、汗と涙の育児と育自満喫中です！

けろっぴ

■異動と引越で生活スタイルが激変。都会の生活に慣れるにはもう少し時間がかかりそうです。

かつを

《編集後記》

育児休暇中のけろっぴ(谷)がつぶやきコーナーで復活です！

リニューアルさせたニュースレター。千葉自然学校のことを皆さんに知っていただくツールとして、おもしろい読み物に進化させていきたいと思っています。

発行： **NPO法人 千葉自然学校**

千葉自然学校ニュースレター秋号（年4回発行）

■千葉事務所 〒260-0015 千葉市中央区富士見 2-3-1 塚本大千葉ビル 7 階

電話：043-227-7103/FAX：043-202-7237

■安房事務所 〒299-2226 南房総市富浦町多田良 1212-23 大房岬少年自然の家の内

電話・FAX：0470-33-2693

ホームページ：<http://www.chiba-ns.net> メールアドレス：info@chiba-ns.net

